

# 令和元年度 相談支援部会 検討状況報告書

令和2年2月27日 更新

<b>部 会 員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者支援センターあさひ(金子)</li> <li>・ 越路ハイム地域生活支援センター(今井)</li> <li>・ 地域生活支援センターサンスマイル(大倉)</li> <li>・ 相談支援事業所ピュアはーと(刀根)</li> <li>・ 柿が丘学園(遠藤)</li> <li>・ 相談支援事業所クオリード(池内)</li> <li>・ 子ども家庭センター(若井)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談支援センターふかさわ(五十君)</li> <li>・ 障害者相談支援センターとちお(前田)</li> <li>・ 多機能子どもセンター銀河(星野)</li> <li>・ 相談支援事業所あすなろ(小野里)</li> <li>・ 相談支援事業所ふぁーれ(高橋)</li> <li>・ 障がい者支援センターさんわ(恩田)</li> </ul> <p>☐相談支援センターふかさわ 稲川</p> <p>☐長岡市障害者基幹相談支援センター両田、五十嵐、布川</p> <p style="text-align: right;">※☐は事務局</p>
<b>取組方針</b>	<p>相談支援従事者が、個別相談支援から確認した地域課題を情報発信・共有し、地域課題の解決に向けた取り組みを検討する場として部会を実施する。</p>
<b>具体的取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題の抽出方法としては、個別相談支援を実施する中での地域状況の課題集約(確認)と情報共有からスタートする。</li> <li>・ 課題集約とピックアップした地域課題の分析と整理に注力して時間をかけ、取り組むべき地域課題や地域課題の分析と整理を行った上で、必要な取組みと効果的なアクションプランを作成し、実施していく。</li> </ul>
<b>開催日</b>	<b>取組・検討内容</b>
【第1回】 令和元年5月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の活動内容と方針を確認し、日々ケースに関わる中でどのような地域課題があるかグループワークを行った。</li> </ul>
【第2回】 令和元年6月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回目であがった地域課題の中から「精神障害者の入所系サービス(居場所)がない」というケースが41件あり、今年度取り組む地域課題に決まる。ケース概要を確認したうえで、課題が生じる背景や必要と思われる取組みについてグループワークを行った。</li> </ul>
【第3回】 令和元年7月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「精神障害者の方の住まいがない」という課題に対し、第2回で課題の背景と考えられたものをより深め、対応を検討するにあたり、どういった根拠をどういった方法で収集すればよいか、やり方について検討。さらに課題の掘り下げを行った。</li> </ul>
【第4回】 令和元年8月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「施設」と「地域」において、なぜこの課題背景が生じたのか、解決策につながるアクションプラン(案)の作成を2グループに分け検討を行った。</li> </ul>
【第5回】 令和元年9月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4回で課題の背景と解決策の洗い出しを行った。部会ではこの度「施設」に対するアプローチを取り上げることとし、より具体的なアクションプランの作成を行った。</li> </ul>
【第6回】 令和元年11月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクションプランの交流会実施に向け、事務局で内容をつめている段階。第6回の部会では、サービス提供事業所に関する情報交換を行った。</li> </ul>

<p>【第7回】 令和2年1月24日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会で実践報告をしていただく3者に参加いただき、内容と当日の流れの確認を行った。</li> </ul>
<p>【第8回】 令和2年2月25日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同日に実施した「精神障害者の住まいに関する情報交換会」について、振り返りを行った。</li> <li>・今年度の相談支援部会の振り返りと評価を行った。</li> </ul>
<p>今後の検討の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1つの個別ケースから地域課題を抽出するのではなく、相談支援専門員が日々の業務の中から地域課題を抽出して集約。課題背景を確認のうえ、解決に向けたプランを作成して年度内に実行までを行う形で部会を進めていく形をとる。</li> </ul>
<p>運営会議への伝達事項等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度も引き続き地域課題の確認、抽出、解決に向けた取り組みを進めていく部会とする。</li> </ul>